

稲羽地区

各務原市都市計画マスタープラン改定に伴う

第2回地区別懇談会

令和7年9月 各務原市都市計画課

目次

1. 全体構想振り返り
 - 各務原市都市計画マスタープランとは
 - 都市づくりの理念・目標
 - 将来都市構造・土地利用方針
2. 地区別構想改定案
 - 第1回地区別懇談会 主な意見
 - 主要課題地区の指定
 - 土地利用方針
 - 都市基盤整備方針
3. 意見交換
4. 今後のスケジュール(予定)

1. 全体構想振り返り

都市計画マスタープランとは

都市計画マスタープランとは、今後10年～20年後の市の将来像の実現に向けて、**都市計画の基本方向、土地利用、市街地整備や道路、公園・緑地**などといった都市計画の大きな方針を明らかにするもの

現行の都市計画マスタープランは、

- 1 上位計画である**新たな総合計画**が策定されたこと
- 2 現計画からの社会情勢変化に対応

…などにより新たな計画づくりが必要となり、今回改定します。

都市計画マスタープランの構成

1

現行計画の評価と
各務原市の現状・課題

2

全体構想

- 都市づくりの理念
- 都市づくりの目標
- 将来都市フレーム
- 将来都市構造
- 都市整備の方針

3

地区別構想

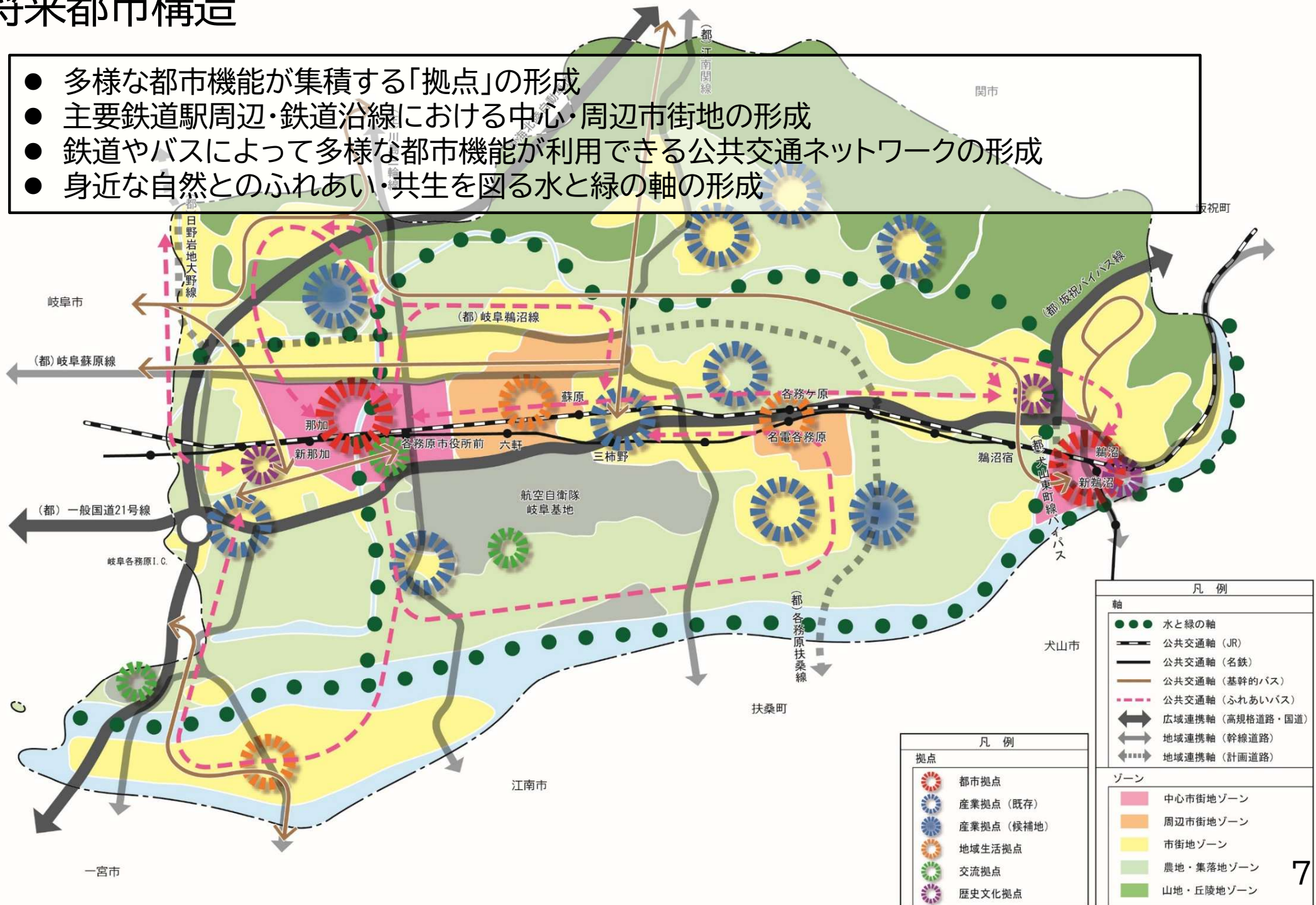
- 那加、稲羽、蘇原、鵜沼、川島の5地区ごとに策定
- 地区別まちづくり方針
(土地利用、道路、市街地整備)等

都市づくりの理念・目標



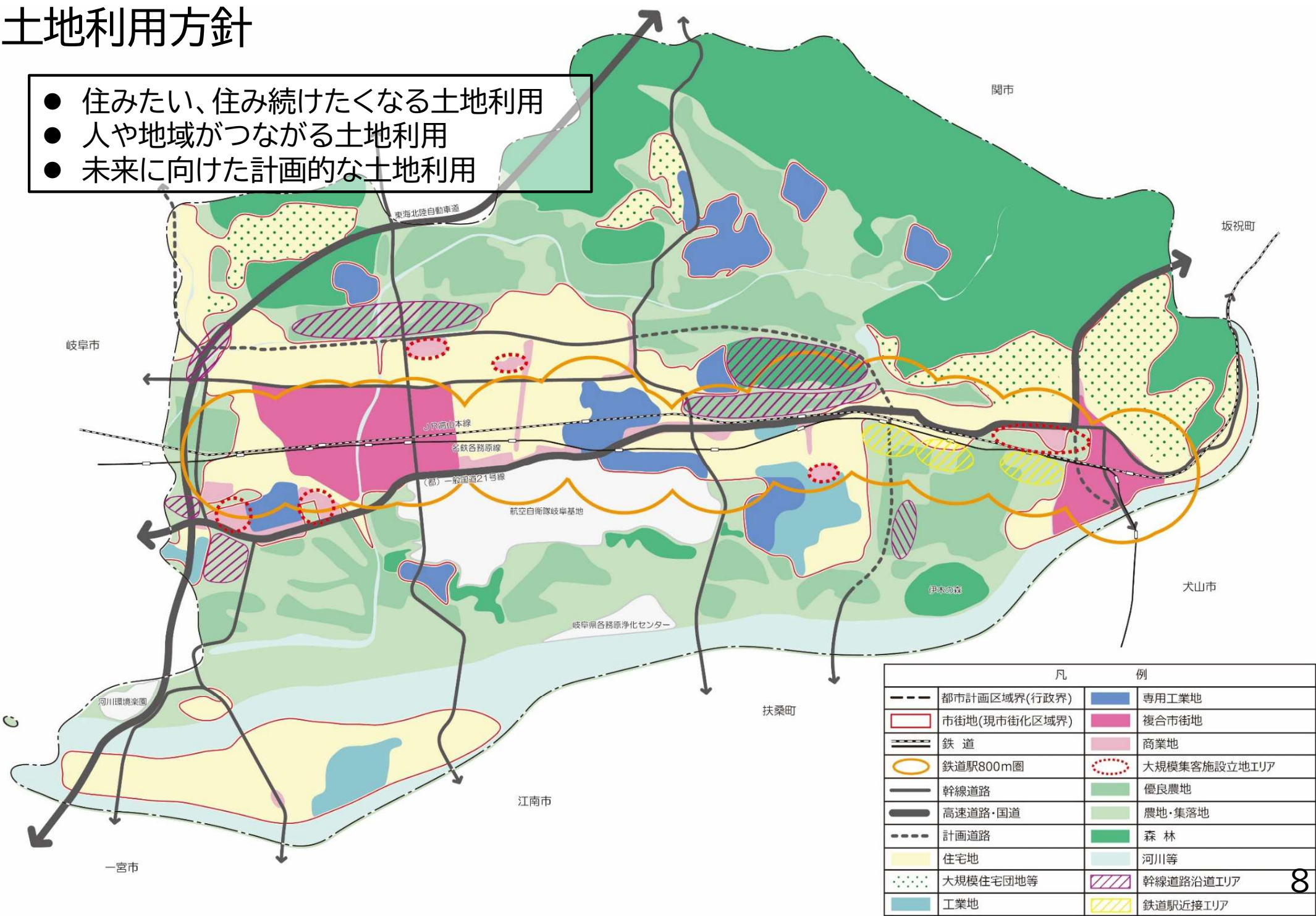
将来都市構造

- 多様な都市機能が集積する「拠点」の形成
- 主要鉄道駅周辺・鉄道沿線における中心・周辺市街地の形成
- 鉄道やバスによって多様な都市機能が利用できる公共交通ネットワークの形成
- 身近な自然とのふれあい・共生を図る水と緑の軸の形成



土地利用方針

- 住みたい、住み続けたいとなる土地利用
- 人や地域がつながる土地利用
- 未来に向けた計画的な土地利用



2. 地区別構想改定案

第1回地区別懇談会でいただいた主なご意見



スーパーなどの日常的に地域住民が利用する
店舗等が不足しており、利便性が低い



既存集落・コミュニティを維持するため、市街化
調整区域の土地利用の可能性を検討してほしい



サイクリングロード、Kakamigaharaわたしの
PARKでは、人を呼び込む活用をしてほしい



地域内交通の手段としてチョイソコかかみが
はらのサービス拡充など対策をしてほしい



安全対策のために、通学路などの狭い道路
の拡幅整備を行ってほしい

反映

地区別まちづくり方針

(1)土地利用 (市街化調整区域)

反映

(1)土地利用 (主要課題地区)

反映

(2)都市施設 (公共交通)

反映

(4)関連分野 (安全安心)

地区別まちづくり方針

<現計画>

地域の活力とコミュニティを育む
田園居住地域の形成

本地区は、古くから形成された集落地と農地によって構成されるほぼ全域が市街化調整区域の地区である。

今後も田園居住地域としての環境の維持・改善を図りながら、地区の活力を創出するため、交通利便性の高い岐阜各務原インターチェンジ周辺地区において、

新たな雇用の場となる新産業地域の形成と新たな生活支援機能の立地誘導により生活利便性や既存コミュニティの維持を図ることを目標とする。



<次期計画>

地域の活力とコミュニティを育む
田園居住地域の形成

本地区は、古くから形成された集落地と農地によって構成され、大部分の地域が市街化調整区域の地区である。

今後も**居住環境の維持・改善**を図りながら、地区の活力を創出するため、交通利便性の高い岐阜各務原インターチェンジ周辺地区において、

新たな雇用の場となる産業地域の形成を図るとともに、**日常生活に必要な機能の立地誘導による生活利便性の確保**や既存コミュニティの維持・活性化を図ることを目標とする。

反映

地区別構想 章構成

(1) 土地利用

土地利用方針

(2) 都市施設

- 道路
- 公共交通
- 公園・緑地
- 下水道
- 河川

(3) 市街地整備

都市基盤整備方針

(4) 関連分野

- 景観、歴史・文化
- 安全安心

地区別構想 章構成

(1) 土地利用	土地利用方針
(2) 都市施設 • 道路 • 公共交通 • 公園・緑地 • 下水道 • 河川	都市基盤整備方針
(3) 市街地整備	
(4) 関連分野 • 景観、歴史・文化 • 安全安心	

(1) 土地利用方針

主要課題地区の土地利用方針(1/2)

1 インターチェンジ周辺地区

- 東海北陸自動車道の交通利便性を活かし、**既存の大規模集客施設、工業団地の維持・強化**の他、**新たな産業用地の形成**を図る
- 土地利用の誘導にあたっては、重点風景地区「**岐阜各務原IC周辺地区**」として、**既存の商業用地、工業用地と調和した市街地景観の形成**を図る

2 三井町地区

- 幹線道路沿道の交通利便性を活かし、**商業系施設の集積を検討**

(1) 土地利用方針

主要課題地区の土地利用方針(2/2)

3 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館周辺地区

- 川崎重工ホッケースタジアム(岐阜県グリーンスタジアム)等の集客施設と連携を図りながら、航空宇宙文化にふさわしい魅力を有した施設誘致等、地域資源を活かし、より多くの人を引き付ける魅力を有した地区として、市街化調整区域の性格を変えない範囲で、土地利用の誘導を検討

4 国営木曽三川公園各務原緑地

反映

- 各務原アウトドアフィールドから各務原市総合運動公園まで、木曽川沿いのサイクリングネットワークが整備され、拠点となる木曽川前渡南公園(KakamigaharaわたしのPARK)がオープンし、多くの利用者が訪れている
- これら地域資源を活かした木曽川中流域の魅力向上を目指し、木曽川を基軸とした広域サイクリングネットワークの構築や賑わいのある拠点形成を図る

現状と課題

住居

- 大野地区地区計画の北部地域では、一部集合住宅や戸建て住宅が立地した住宅地が形成されているが、都市的未利用地も一部残存

商業

- (都)一般国道21号線沿道及び岐阜各務原インターチェンジ周辺では、沿道型商業施設の集積が数多くみられる

工業

- 本市の重要な工業団地として機能を発揮している各務原市工業団地及び各務原市第二工業団地(市街化調整区域に立地)がある

方針

住居

- 地区計画で位置付けられている地区計画道路等の整備を進め、都市的未利用地の宅地化を促進

商業

- 既存の大型商業施設を中心に高速交通体系の交通利便性を活かした広域的な商業地の形成を図る

工業

- 重要な工業団地としての機能の維持が必要となるため、引き続き工場経営が円滑に行える環境の維持を図る

現状と課題

集落地

- 開発許可による宅地化が進行する一方、人口減少による既存コミュニティの維持・活性化が課題
- 稲羽東小学校周辺の一部の区域で、都市計画法第34条第11号に基づく条例を制定(令和2年)
- 東西に広く分布する集落地の建物は比較的敷地規模が広く、宅地内緑化がされた閑静な集落地が形成されているが、狭あい道路等居住環境上の課題を有する地区が存在

農地等

- 国営木曽三川公園各務原緑地、前渡不動及び長平山、三井山の樹林地や段丘崖に位置する斜面緑地を有している。
- 農用地区域に指定された優良農地は、保水機能や田園風景等多様な機能を有している。

方針

反映

集落地

- 狭あい道路を整備するとともに、適切な土地利用の規制・誘導を図る
- 商店や診療所、介護福祉施設については、周辺の環境に配慮しながら、適切な立地を誘導
- 既存コミュニティの維持・活性化に向けた施策として、浸水リスクを考慮しつつ開発行為の許可の基準に関する条例による開発及び建築行為の弾力化を検討
- 前渡東町地区については、周辺の環境に配慮した地区計画による工業系土地利用の維持を図る

農地等

- 適切な開発誘導を行い、集落環境維持・形成及び農地、樹林地の保全を図る

地区別構想 章構成

(1) 土地利用

土地利用方針

(2) 都市施設

- 道路
- 公共交通
- 公園・緑地
- 下水道
- 河川

(3) 市街地整備

(4) 関連分野

- 景観、歴史・文化
- 安全安心

都市基盤整備方針

(2) 都市施設

道路

現状と課題

幹線・補助幹線道路	- 東西方向に(都)一般国道21号線、(主)芋島鵜沼線が、南北方向に(主)川島三輪線、(都)江南関線、市道稲926号線がある - 南北方向路線において未整備区間が残されている
歩道等	主要な幹線道路において順次整備を進めているが、歩道の連続性が確保されていない箇所がある

方針

幹線・補助幹線道路	(主)川島三輪線の延伸を検討(短期) (都)一般国道 21 号線に集中する広域的な通過交通を市街地外へ誘導するとともに、本市南部地域の東西軸を形成する主要な幹線道路としての機能が期待される岐阜南部横断ハイウェイの整備を検討(中長期)
歩道等	歩行者等のネットワーク形成を図るため、稲499号線、稲803号線等の整備推進

(2) 都市施設

公共交通

現状と課題

- ・ 稲羽地区は多くが市街化調整区域であり、農地や集落が広く分布しているため、鉄道や民間路線バスは運行しておらず、ふれあいバスと一部地域で運行しているチョイソコかわしまが地域の生活交通を担い、通院や買い物といった日常の移動を支えている

方針

反映

- ・ 各務原市地域公共交通計画に基づき、ふれあいバス稲羽西線・稲羽東線・川島線やチョイソコかわしまなどの乗り継ぎを考慮し、必要に応じて運行内容(経路・ダイヤ)の見直しを行い、利便性の向上を図る

(2) 都市施設

公園・緑地

現状と課題

- 本地区南部には**国営木曽三川公園各務原緑地**が都市計画決定されているとともに、岐阜県各務原浄化センター内には各務原浄水公園が整備されている
- 近年では、各務原市総合運動公園と木曽川サイクリングコース、木曽川前渡南公園「KakamigaharaわたしのPARK」が供用開始している
- 今後も、賑わいと交流を生み出す緑のオープンスペースを保全・活用していく必要がある

方針

- 国営木曽三川公園各務原緑地や木曽川前渡南公園「わたしのPARK」等都市**公園の機能充実と緑の保全・創出**を推進
- **木曽川中流域沿江市町と連携**し、オープンスペースや広域サイクリングロードを**活用**した取組により**賑わいと交流を創出**



木曽川前渡南公園「KakamigaharaわたしのPARK」

(2) 都市施設

下水道(污水・雨水)

現状と課題

- 污水 汚水整備は市街化調整区域の一部で完了
- 汚水 今後も適切な維持管理・延命化を図る必要がある

- 雨水 雨水整備は木曽川流域、新境川流域において汚水整備に先立ち事業推進してきたが、短時間集中豪雨(ゲリラ豪雨)時の浸水被害が発生 → 整備を推進する必要がある

方針

- 污水 那加成清、三井、上戸の各処理分区における整備を順次進める
- 汚水 経年劣化により老朽化した施設について、適切な維持管理を実施するとともに、長寿命化計画に基づく更生工法等による延命化や、地震対策計画に基づく耐震化を図る
- 雨水 市街化に合わせた雨水対策の展開を図る

整備目標

種別	名称	備考
下水道(污水)	汚水施設整備	那加成清、三井、上戸の各処理分区の一部

(2) 都市施設

河川

現状と課題

- 木曽川樋管や上戸排水機場の操作管理などを実施しているが、**集中豪雨などによる浸水被害**が発生している
- 境川は**下流河川断面が不足**している

方針

反映

- 雨水の流出を抑制するため、流域内における**保水・遊水機能を保持し雨水対策を推進**
- 境川流域整備計画に基づき、公共施設における貯留施設の整備や開発事業者に対し、**雨水の流出抑制対策の整備**を指導

(3) 市街地整備

土地利用の促進や有効活用

現状と課題

- 本地区の北部は、(都)一般国道21号線が東西に通り、岐阜各務原インターチェンジに近接するなど、**交通利便性に恵まれており**、大型商業施設や工業団地が立地

方針

反映

- 高い交通利便性を活かした**土地利用の促進や有効活用**に向け、**計画的な市街地整備**を図る

(4) 関連分野

景観、歴史・文化

現状と課題

- 三井山や前渡不動、長平山等独立峰と周辺の社寺林・田園が織りなす良好な自然景観、岐阜かかみがはら航空宇宙博物館や新境川沿いの百十郎桜等市を代表する歴史・文化資源がある

<重点風景地区>

三井山地区、木曽川沿い地区、新境川沿い地区、愛岐大橋周辺地区、各務原大橋通り沿線地区、岐阜各務原IC周辺地区、前渡東町地区、前渡西町地区

方針

- 歴史的・文化的景観の保全と活用を進め、自然と調和した魅力ある地域づくりを推進
- 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館等地域資源を活かし、より多くの人を引き付ける魅力を有した地域の形成を図る



岐阜かかみがはら航空宇宙博物館



新境川

(4) 関連分野

安全安心

現状と課題

防災

- 地域の大半が想定最大規模(L2)において、3.0m以上の浸水が想定されている。また、中央部では浸水深5.0m以上となっている

交通安全・防犯

- 稲西小学校周辺においてゾーン30プラス(ハンプ、カラー舗装等)への指定(令和3年度)、防犯灯LED化等の安全対策を実施
- 震災時や火災時に避難活動や消火活動に支障をきたす恐れがある狭あいな道路を基盤として形成された市街地や集落が多く見られる



方針

防災

- 避難場所・避難経路の確保や地域防災力の強化及びハザードマップによる情報発信等地域の実情に応じた防災対策を推進

交通安全・防犯

- 狭あい道路の解消やそれにあわせたブロック塀の除去の支援等に努める

反映

土地利用・都市基盤整備方針図<次期計画>



凡		例	
	幹線・補助幹線道路の整備		主要課題地区
	新設道路の構想		低層住宅地域
	歩道整備道路		住宅地域
	整備予定雨水幹線		商業地域
	地区計画に基づく道路整備		工業地域
	根幹的な幹線道路 (4車線)		
	地域の幹線道路 (2車線)		
	地区界		
	市街化区域界		

意見交換

意見交換の視点

稲羽地区の土地利用方針について
稲羽地区の都市基盤整備方針について



まちづくり方針を実現するために、これからの土地利用、都市基盤整備の方針に対して、気になったことや改善した方がよいことなど、ご意見をお願いします。

今後のスケジュール(予定)

